



ファミリー・サポート交流会 「親子で作ろう！デコレーションおやつ♪」

3月、ファミリー・サポートセンター事業の啓発や会員同士の交流を目的に開催しました。パンケーキの上に果物やチョコなど自由にデコレーションをして、みんなで美味しく食べました。元気な声と明るい笑顔がいっぱいでした。
(ファミリー・サポートについては8ページ)

「平成28年熊本地震義援金」の募集について

4月14日からの熊本県熊本地方を震源とする地震により、各地において人的被害をはじめ、家屋の倒壊等甚大な被害が発生しています。下記のとおり義援金を募集していますので、ご協力の程よろしく願いいたします。

義援金募集期間：平成28年4月15日(金)から平成28年6月30日(木)まで
義援金受入口座

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
ヒゴギンコウ 肥後銀行	スイドウチョウ シデン 水道町支店	(普通) 1281400	シャカイフク シ ホウジンクマモトケンキョウドウ ボ キンカイ 社会福祉法人熊本県共同募金会
クマモトギンコウ 熊本銀行	ハナ バタ シ デン 花畑支店	(普通) 0025449	

- ※各金融機関とも本支店窓口での振込手数料は無料です。
(ATM・インターネットバンキングでの振込手数料は有料です。)
- ・上記義援金受入口座のほか、社会福祉協議会事務局でも受付けています。
(市民サービスセンターおよび総合福祉会館に募金箱を設置)

各務原市社協キャラクター



平成28年度 事業計画・予算が決まりました

目指す姿

ささえて ささえられて みんなが主役のまちづくり

基本目標1

一人ひとりの声を受けとめ、
必要とする情報を必要な人に届けます

重点事業

- ①生活相談センターさぽーとでの総合相談窓口の充実
- ②拠点を活用した地域出張相談を拡充
- ③共同募金運動のPR(百貨店プロジェクト・募金箱イラストコンテスト)



出張相談の様子

基本目標2

みんなで支えあうつながりの“わ”を広げます



尾崎ミニサロン(尾崎地区社協)



小学校での高齢者疑似体験

重点事業

- ①近隣ケアグループ活動の促進
- ②ボランティアハウスの立上げ支援
- ③生活相談センターさぽーとと連携した地域課題解決への取り組み
- ④福祉推進校・福祉推進企業の指定・助成
- ⑤子どもボランティアデビュー事業
- ⑥災害ボランティアセンター人材育成事業

基本目標3

誰もが進んで参加できる
地域福祉活動を続けていきます

重点事業

- ①17地区社協活動における生活支援の取り組み強化
- ②生活困窮者自立支援事業
ア) 自立支援相談事業 イ) 一時生活支援事業
ウ) 就労準備支援事業
- ③障がい児者相談支援事業、相談支援充実・強化事業の促進
- ④法人後見事業
- ⑤介護保険事業(ケアプラン作成・主任ケアマネジャー配置・ホームヘルプ・訪問入浴サービス)の推進
- ⑥地域包括支援センターの受託
(認知症の方の介護者交流会・認知症カフェ・新しい介護予防・日常生活支援総合事業・独居高齢者実態把握事業)



男の料理教室(稲羽西地区社協)



セラピー犬との親子ふれあい交流会(鵜沼第一地区社協)



地域包括支援センター職員による健康体操

基本目標4 人と地域ができることを活かす仕組みをつくります

重点事業

- ① ボランティアセンターの充実（ボランティア交流会）
- ② 子育て支援の推進（地域で子育て支援研修会事業・ファミリーサポート産後お助け隊事業）
- ③ 夢を実現プロジェクト（夢プロ）事業、及び小地域で行う夢プロミニ事業の促進
- ④ 第50回社会福祉大会の開催

夢プロを活用しての拠点づくり



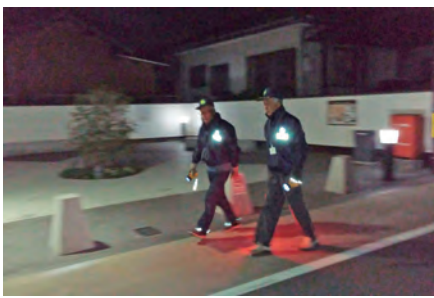
特技を生かしたボランティア活動



ふらっと（緑苑地区社協）



ささえあいの家
（八木山地区社協）



夢プロミニを活用しての防犯パトロール隊
（那加一地区社協新加納町）

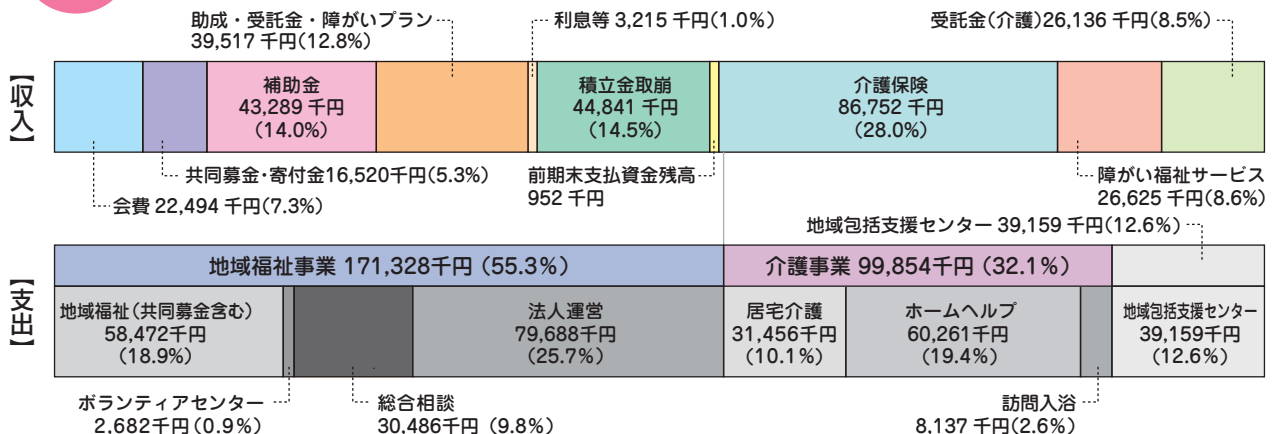


歴史で広がる郷土の福祉（各務地区社協）

平成28年度 各務原市社会福祉協議会一般会計予算

予算
規模

310,341千円



（注）この資料は、各サービス繰入金の省略や成年後見事業を総合相談事業にまとめたため、予算書では表れない数字等があります。

ボランティアハウス紹介

ボランティアハウスは、地域の高齢者や障がいのある人、子育て中の人などが閉じこもりにならないように集まり、楽しく交流することを目的にしています。歩いて行ける身近な公民館や集会所などに定期的に集うことで、地域のささえあい助けあいの輪が広がります。現在市内に九十三カ所のハウスがあります。

ボランティアハウスで小学生との交流

中央町ボランティアハウスひまわり会（代表・青野 和夫さん 蘇原北部地区社協）は、毎月第二木曜日に中央町公民館で開催されるボランティアハウスです。

三月十日、中央小学校六年生の皆さんがハウスを訪れ、合唱を披露しました。代表の青野さんと学校長の上野先生は学校行事を通して親交があり、今回の交流会につながったとのこと。上野先生が生徒の皆さんに提案すると、「やりたい！」との声が多く上がったそうです。

いざ合唱が始まると、大きな口を開け真剣な表情で歌う子どもたち。気持ちのこもった歌声に感動のあまり涙を流す参加者もみえました。

代表の青野さんは「子どもたちの一生懸命な気持ち伝わってきた。このような機会はあまりないから参加者の皆も喜んでいる。この合唱をきっかけに今後もつながりをつくっていききたいし、中学生になっても地域の皆で見守っていききたい」と話されました。

中央小学校の皆さん、素敵な歌声をありがとうございました。



児童の声

- ・よく登校中に挨拶してくれる人もいました。喜んでくれて良かったです。
- ・緊張したけど楽しく歌えた。中学生になってもまた来てねと言ってもらえてうれしかった。

参加者の声

- ・通学路の見守り隊をしているから、顔を知っている子が何人もいたよ。顔つきがいつもと違うから真剣に歌ってくれていることが伝わってうれしかった。
- ・本当にきれいな歌声だった。来てくれてありがとう。



ボランティアPRコーナー

社会福祉協議会ボランティアセンターでは、ボランティア活動がしたい人と、支援を必要としている人への橋渡しを行っています。今回は手話活動とおして地域福祉に貢献されている「手話サークルはにわ会」を紹介いたします。

こんにちは、「手話サークルはにわ会」です。昭和五十年に発足した当会は「埴輪の、何かを語ろう」として素朴な表情、しぐさが手話と何か共通したものを感ずる」という、ある文章に共感して名付けられました。現在七十余名の会員で夜の部は月曜日七時半から、昼の部は木曜日朝十時から総合福祉会館二階で、手話の学習を通じて聴覚障がい者の方々との情報交換、交流の場として毎週活動しています。イベント時には夜・昼の部一丸となり、手話の啓発や通訳の他、聴覚障がい者協会・要約筆記サークルかがみの会と共に交流を楽しみながら、仲良く活動に取り組んでいます。興味のある方のみならず、それ以外の方もぜひ一度サークルを覗いてください。

私たちと手でお話ししませんか。

肩の荷物をおろしませんか

総合相談窓口『生活相談センターさぽーと』

さぽーとが開設して三年

目に入りました。さぽーとの特徴は、介護、障がい等という分野ごとではなく、生活上のすべての相談を受け止める『総合』相談窓口ということ。困りごと

がいくつか重なっていたり、どこに相談したらよいか分からない悩みもあると思います。一人で悩まず、「さぽーと」をご利用ください。

相談例

子どもが中学に入学するが、制服や自転車を購入するお金がない。

・まずは…生活福祉資金の貸付を検討。関係機関やNPO、地域の方などにリサイクルのものが手に入る手段がないかネットワークをいかして一緒に探そう。

・じっくり…日々の支払いをもとに、家計のやりくりを相談者と見直し。修学旅行の積立費が捻出できそう。・じつは…父親は非正規の仕事で収入が不安定、下の

家族のつどい



ひきこもりの生活を続ける家族の将来を心配する相談も多くなりました。なかなか難しい相談ですが、同じ思いをもつ「家族のつどい」を開催し、気兼ねなく語り合い、新たなヒントや気づきを得る機会としています。

家族のつどいの様子：「家族として全てを引き受

け耐えてきたが、少し距離をおくことで心身ともに楽になった。心のゆとりができました」との体験談に、「それを聞いただけでも支えになる」と別の方の感想。コーヒーを飲みながら和やかな交流を行っています。次回は、六月十六日(木)午後二時～四時、会場：総合福祉会館三階集会所、さぽーとへお申し込みのうえご参加ください。



緑苑地区社協 ふらっと
緑苑中3-17
TEL 058-322-6579
相談日時
(原則) 第3水曜日
午後1時～3時



八木山地区社協 ささえあいの家
つつじが丘4-6
TEL 058-377-3400
相談日時
(原則) 第2水曜日
午後1時～3時

出張相談

さぽーとでは、身近な場所でも相談できるよう地区社協の拠点での出張相談や、フリーダイヤル(0120-1981365)を用意しています。

さまざまな相談方法

子が病弱で母親はまだ働けないことが分かる。ハローワークの就労ナビゲーターと連携し、個別相談をへて正規職員に向けた就職活動を始めた。

わたしのお福わけ

各務原市にゆかりのある方々から、日常の暮らしや学校、社会で感じた『ちよつとしたあわせ』を投稿していただくこの事業。皆さんのしあわせが寄せられるなか、おひとつ皆さんにお福わけいたします。

この他のエピソードをフェイスブック(『わたしのお福わけ』で検索)に掲載していますので、ぜひご覧ください。引き続き皆さんからの投稿もお待ちしています。

『すてきな朝』

十二月に入り、北風が身にしみだした朝。

「バンドエイドください」と二十代の郵便配達のお兄さんが、声をかけてきました。配達中、おじいさんが道でころび、額に血を流しているのを目撃したとのこと。さっそく、バンドエイドを渡し、「幸せなおじいさんだこと。ありがとうね」と言葉を添えた。「今どきの若者は…」と口をすっぱくする人が多いこの頃。このすばらしい若者のお蔭で、北風で冷たくなった心が、ホッと温かくなった。世の中、すてきなものはない。まだこんなすばらしい若者がいるんだ。その日は一日、朝からすがすがしいすてきな気分が過ぎていきました。

(各務原市 浅野 佐代子さん 五十三才)

輝きインタビュー

愛される保育士を目指して

子ども達に
楽しんでもらいたい！

そんな思いが伝わる手作りパペット人形劇を披露してくれたのは、将来保育士を目指す岐阜各務野高校 福祉科 子ども福祉フィールド三年生のみなさん。

高校生活最後の年を迎え、就職・進学と具体的な将来の姿を考える生徒さんの中でインタビューに答えてくれたのは吉屋実咲さんと、別宮聡佳さん。

「子どものころから保育士にあこがれていてこの学校を選択しました。保育士になりたい人はぜひこの学校へきてほしい」と話すのは生徒会長も務める吉屋さん。

「子どもたちの性格を理解し、気持ちに寄り添いたい。子どもも、自分も楽しめる先生になりたい」と、笑顔が印象的な別宮さん。二人とも大学への進学を予定しており、自分たちの描く夢に向かって着実に進んでいます。



別宮(べっく)さん(左) 吉屋(よしや)さん(右)



思いやりの心を伝える

おおはしななこ
大橋那奈子さん

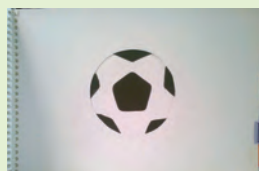
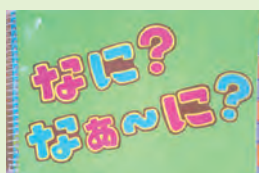
社協では、福祉教育を進めるために、職員による出前講座や高齢者体験グッズの貸出のほか、学校と地域の方をつなげる役割も担っています。昨年度、福祉教育の一環として小学校でご講演いただいた大橋那奈子さんを紹介します。

大橋さんは、車いすを使用して生活されています。講演ではご自身の体験談から、子どもたちに思いやりの大切さを話されます。「周りの方々にたくさん支えてもらって今の私がいいます。私も自分にできることで地域に貢献したい」と思い学校で話をさせてもらっています」と大橋さん。「子どもたちは車いすです生活している人と接する機会がありません」と思いますが、でも障がいを持っている人と境界線をつくるのではなく、みんな同じだということ伝えてほしいです」と続けま

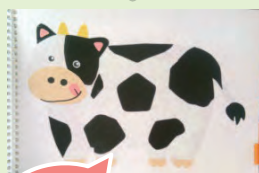
す。講演を聞いた生徒の皆さんからは「困っている人を見かけたら声をかけたい」「自分にできることを考えてみたい」といった声が多く聞かれ、大橋さんの思いがしっかりと届いているようです。



ちなみに大橋さんの趣味は絵本づくり。工夫満載の絵本の一部を紹介します。



ページをめくると...



牛に!





お達者でクッキング参加者大募集！！

～おいしい料理で、おなかも心も満腹に♪～

ひとりでの食事は食欲が出なかったり、食材の買い物や調理が面倒だったりすることはありませんか？食生活改善協議会の皆さんから、手軽においしく作れる料理を教えてもらい、料理の楽しさや食べる喜びを味わいましょう。仲間と食べる食事は一段と美味しくなりますよ！

- ◆日 時：6月22日（水）午前10時～
- ◆会 場：総合福祉会館3階 調理室
- ◆対 象：一人暮らしの高齢者・高齢者夫婦の方
- ◆参加費：500円（材料費）
- ◆持ち物：三角巾、エプロン ◆定 員：25名
- ◆協 力：市食生活改善協議会
- ◆申込み：総務地域福祉課 TEL (058) 383-7610



近隣ケアグループ活動研修会の開催



社協では、誰もが住み慣れた地域で安心して過ごせるまちづくりを目指しています。このたび、「地域がつながる 見守り活動のすゝめ」と題し、見守り活動の必要性について事例を交えて学びます。地域のささえあい活動に興味のある方の参加をお待ちしています。

- ◆日 時：5月22日（日）
午後1時30分～午後3時30分
- ◆会 場：市民会館（蘇原中央町2-1-8）
- ◆講 師：中部学院大学
准教授 新井 康友氏
- ◆その他：入場無料

手話奉仕員養成講座

聴覚障がい者が日常使用しているコミュニケーションの方法の一つである手話を学ぶ講座です。

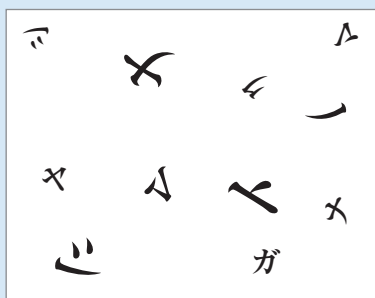
講座修了後も継続して活動していただける方を募集します。

講座名	対 象	日 時	会 場	定員・参加費等
入門編	初めて手話を学ばれる方を対象とします。	7月28日～12月15日までの 毎週木曜日（全18回） 午後1時～午後3時	総合福祉会館3階集会室	定員40名 受講料3,240円
基礎編	入門課程を修了された方を対象とします。	7月8日～12月16日までの 毎週金曜日（8月12日をのぞく全23回） 午後7時～午後9時	総合福祉会館3階集会室 （一部会場変更あり）	定員40名 受講料3,240円 （昨年度テキストを購入された方は無料）

お問い合わせ・申し込み：総務地域福祉課 TEL (058) 383-7610

わかるとスッキリ！

あたまの体操してみませんか？



全ての文字を使って都道府県名を3つ作ってください。
文字は1回しか使ってはいけません。

はがきに問題の答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を明記してご応募ください（平成28年6月15日必着）。正解者の中から抽選で10名様に市内授産製品を進呈いたします。

宛先 〒504-0912 各務原市那加桜町2-163
各務原市社会福祉協議会 あたまの体操係 まで

2月号の答え

・大阪 ・沖縄 ・鹿児島

2月号では187名のご応募がありました。

抽選で10名様に市内授産製品を進呈させていただきました。

ファミリー・サポート会員大募集 !!

ファミリー・サポート・センター事業（通称：ファミサポ）は、子育てをサポートして欲しい人と子育てをサポートしたい人が会員となり、困った時に会員相互で助けあい、子どもと子育て家庭を地域みんなで応援する事業です。

①ファミリー・サポート・センター事業

『用事があり子どもの面倒がみれない』『仕事で幼稚園・学童保育の迎えに間に合わない』『忙しい日常を離れて、ちょっとリフレッシュしたい』などの時に、地域で支え合う有償の子育て助けあい事業です。

利用会員：おおむね小学3年生までの子どもを持つ方

サポート会員：子育ての経験及び子育てに熱意のある方
（利用会員とサポート会員を兼ねることは可）

料 金：1時間あたり 平日（午前8時～午後5時）700円
上記以外の時間 800円
土日・祝日（午前8時～午後5時）900円
上記以外の時間 1,000円



②産後お助け隊事業

産後の安静が必要な時期に、育児や家事の援助を行います。ママの負担を軽減して出産後の安心な育児環境を作る為の事業です。

利用会員：およそ生後3ヶ月までの乳児のいる家庭

サポート会員：子育ての経験及び子育てに熱意のある方

サポート内容：（Ⅰ）ミルクでの授乳、沐浴の手伝い、等の育児支援
（Ⅱ）買い物、洗濯等の家事支援（お手伝い程度）

利用時間：午前8時～午後8時 ・1日の利用は2時間以内

料 金：ファミサポ事業と同じ

その他：原則、利用会員宅においてのサポート実施となります。



※利用には事前に会員登録が必要です。利用会員・サポート会員ともに募集中、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ・申し込み：総務地域福祉課 TEL (058) 383-7610

お詫びと訂正

前号、平成27年度社協会員募集結果報告のうちご紹介できなかった協力企業と訂正が以下のとおりございました。お詫び申し上げます。
（敬称略）

追加 那加地区 10,000円 (株)中部レーダーネットワーク
訂正 (誤) 鵜沼地区 10,000円 ジェット(株)
(正) 蘇原地区 10,000円 ジェット(株)

善意のご寄付をいただき 誠にありがとうございました

（敬称略・順不同）平成28年1月1日～平成28年3月31日

各務原市弓道協会チャリティー年末50射会	¥27,229
各務原商工会議所女性会	¥20,000
波多野 耕三	¥9,000
中央中学校59年度卒業3-5同級会 担任 福井俊道 係 五島裕治	¥9,679
岐阜県中古自動車販売商工組合 中濃支部 各務原ブロック	¥48,494
ユニー(株)“小さな善意で大きな愛の輪運動”	
アピタ各務原店	¥73,733
ピアゴ各務原店	¥17,315
ユーホーム各務原店	¥7,744
岐阜信用金庫	¥40,000
各務原カラオケ同好会	¥18,512
芝山 道男	¥20,000
匿名6名	¥29,478
黒野会館	古切手
加藤 豊	切手
伊藤 さと	古切手
岐阜県公立小中学校事務職員組合	古切手
広瀬 福恵	古切手

花の季節は終わってしまつたが、実は「オオイヌノフグリ」という花が好きである。皆さんはご存知だろうか。春になると土手や道端に咲いている小さな小さな青い花である。花言葉は、信頼・清らか、など。名前の由来は割愛させていただきます。

あまりに小さくて目に入りづらから、なかなか気づいてもらえない。こんな小さな花でも季節を知っていて、春になるとちゃんと花を咲かせる。菜の花や桜のようにには愛でてもらえないけれど、精一杯咲いて自分の存在を主張している。それぞれの花によさがある。人にもそれぞれよさがある。そのよさに気がつくことができる人間でありたい。

野村 聡

ひとりごと



この広報紙には、皆さんの会費と
赤い羽根共同募金が使われています。

各務原市社協ホームページ

各務原市社協

検索